

スイスの世界経済フォーラムによると、日本の男女平等の順位は121位。国が女性の輝く社会を掲げてから何年にもなる。我が大口町も「男女が共に生き 共に輝くまちづくり」を基本目標とした第四次おおくち男女共同参画プランがあるが、格差は大きい。町民一人一人の意志で女性の社会進出を促したい。  
(名華女)

4月から「子どもへの体罰を禁止」とのこと。子どもへの暴言も含まれるならば、なぜ「暴力を禁止」としないのかが気になる。心の傷は目に見えない。心が壊れたら前を向いて歩けなくなる。気になるなあ…  
(すみちゃん)

孫とミュージカルに行ったときに、キャラクターグッズをねだられた。お金の持ち合わせが無いと伝えると、「ママみたいにピッ！ってすればいいじゃん」と言われ、凍りついた。お金は労働の対価であり、物やサービスとの現物交換をして育った私にとって、これからのお金の教育が気になって仕方ない。  
(こぼり)

近い将来、人に代わってA-1(人工知能)がする仕事が増える、と言われている。A



△ハモン博士のまとめ

「気になること」は、つまり興味を持つということじゃ。世の中、たくさん情報があふれている中で、「気になる」ということは、そこに何か引っかかるものがあるってことじゃろ? 「気になること」を探求することで知識は増え、広がり、次の「気になること」につながる。たくさん「気になること」を見つけることは、楽しいことじゃな。



問合せ先  
おおくち男女共同参画懇話会(地域協働課)  
☎ 95-1691

息子が保育園の時に「○○ちゃんと結婚する約束したー」と報告してきたので、ゲラゲラ笑いながら「おめでとー」と言っちゃった。しかし、娘が保育園に通うようになり、同じことを言ってきたら…平等に接することができるだろうか。  
(俺)

一人でなくても、昔は人がやっていた仕事が機械化されている場面も多い。それがA-1ならもって可能性は広がる。でも、機械相手にあいさつはしないし、お礼も言わない。人との会話の機会は減ってきている。A-1化された社会、一体どうなっているんだろ?   
(チャーミー)

Be Ambitious vol.307

町内にお住まいの  
20代の皆さんがリレーで登場!

夢だったトリマーに

丸山 奈々さん(河北) H10・10・18生



専門学校で実戦を積んで

高校卒業後、トリマーの専門学校に通い、在学中からアルバイトをしていたドッグサロンに就職しました。トリマーになるきっかけをくれたのは、小学3年生のクリスマスに我が家に届いたシーズー犬。数ヶ月毎に連れて行くサロンが楽しみで、素早くカットしていくトリマーさんが憧れました。専門学校時代は、カットの練習の日々。学校が一般家庭から安く依頼を受け付けていて、1日2頭は担当させてもらえました。暴れるワンちゃんや、毛玉だらけのワンちゃんに苦戦した実習の経験が、サロンでどんなワンちゃんにも対応できる力になりました。

いつか自分のサロンを…

サロンのオーナーは、穏やかで優しい人。まだ何もできない頃にアルバイトで雇ってもらい、技術も接客も丁寧に教えてもらいました。お客さんとのつながりを大切にしたい地域密着型のお店です。トリミングをしていて、皮膚や爪など普段との違いに気づいて飼い主さんへアドバイスをする事もあります。病気や栄養面の確かな助言ができるように知識をより深めていきたいし、カットの腕ももっと上達させていきたいです。そしていつの日か、飼い主さんやワンちゃんに寄り添えるようなサロンを持つ事が新たな夢になりました!!



▲我が家の癒し。シーズーの『こてつ』とマルチーズの『こうめ』。